

〔著 訳 者 紹 介〕

(掲載順)

菊 地 順 きくち・じゅん

東北大学文学部卒業，同大学院文学研究科博士課程後期中退，東京神学大学大学院（修士）修了，米国エモリー大学大学院（Th.M.）修了。博士（学術，聖学院大学）。1992年，聖学院大学人文学部宗教主任，専任講師に就任。現在，政治経済学部チャブレン，同教授を経て特任教授，キリスト教センター所長，聖学院大学総合研究所所長。

〔著書〕『M・L・キングと共働人格主義』（聖学院大学出版会），『ティリッヒと逆説的合一の系譜』（同），『信仰から信仰へ』（日本伝道出版），『とこしなえのもの』（同）ほか。

江 崎 聡子 えざき・さとこ

聖学院大学人文学部欧米文化学科准教授。専門領域はアメリカ視覚文化，アメリカ美術，アメリカ研究。20世紀前半の近代アメリカ美術や，ジェンダーとアート，マイノリティのメディアにおける表象などに関心がある。

〔著書〕『創られる歴史，発見される風景——アート・国家・ミソロジー』（共著，2016年，ありな書房，アメリカ美術叢書1），田中正之編『ニューヨーク——錯乱する都市の夢と現実』（共著，2017年，竹林舎，西洋近代の美術と都市7），『描かれる他者，攪乱される自己——アート・表象・アイデンティティ』（共著，2018年，ありな書房，アメリカ美術叢書3）など。

家 永 香織 いえなが・かおり

東京大学大学院人文科学研究科国語国文学専攻博士課程修了。聖学院大学・お茶の水女子大学・白百合女子大学・千葉大学非常勤講師。

〔著書〕『為忠家初度百首全釈』（風間書房，2007年），『為忠家後度百首全釈』（風間書房，2011年），『転換期の和歌表現——院政期和歌文学の研究』（青簡舎，2012年）。

〔共著〕青木賢豪・家永香織・久保田淳・辻勝美・吉野朋美『堀河院百首和歌』（明治書院，2002年），久保田淳・中村文・渡邊裕美子・家永香織・木下華子・高柳裕子『正治二年院初度百首』（明治書院，2016年），岡田三津子編『資料と注釈 早歌の継承と伝流——明空から坂阿・宗仰へ』（三弥井書店，2017年）。

作田 奈苗 さくた・ななえ

お茶の水女子大学大学院人文科学研究科日本語文化専攻修士課程修了。修士（人文科学）。聖学院大学非常勤講師。

〔著書〕『直接法で教える日本語』（分担執筆，東京外国語大学出版会，2009年），『仕事をもっとうまくいく！敬語のキホン——簡単ルールで応用力が身につく』（日本経済新聞出版社，2010年），レ・チョン・ギー再話『どうして蚊は人の血を吸う？』（作田簡約，にほんご多読ブックスvol.8-6，大修館書店，2017年），『日本語教師，はじめました！——日本語教師読本1』（共著，Web Japanese Books，2019年）。

山本 泉 やまもと・いづみ

2008年，日本女子大学家政学部児童学科卒業。2011年，聖学院大学大学院人間福祉学研究所修士課程，2017年，同大学院アメリカ・ヨーロッパ文化研究所博士課程修了。人間福祉学博士。日本カウンセリング学会認定スーパーバイザー。群馬県特別支援教育専門相談員等歴任し，2006年からNPO法人CCMを主宰。2009年から，前橋市教育委員会委託事業「オープンドアサポート事業（ODS）（不登校生徒支援）」等に取り組んでいる。

助川 征雄 すけがわ・ゆきお

明治学院大学大学院社会学研究科修士課程修了。民間病院，神奈川県立精神保健福祉センター等に勤務し障害者福祉支援に従事。1977，1987年に英国福祉留学。2002年，田園調布学園大学教授就任。2008年，聖学院大学人間福祉学部・同大学院教授に就任，欧米の障害者福祉の研究と教育に関わる。現在，聖学院大学名誉教授。総合研究所・スーパービジョンセンター認定スーパーバイザー。所属学会は精神保健福祉学会ほか多数。

赤田 直樹 あかだ・なおき

1973年，キリストの教会（有楽器派）恩多キリスト教会（東京都東村山市）の牧師家庭に生まれる。聖学院大学人文学部欧米文化学科卒業。在学中に恩多キリスト教会において受洗。東京神学大学神学部神学科卒業，同大学院神学研究科博士課程前期課程修了（神学修士）。日本基督教団滝野川教会担任教師，日本基督教団秋田高陽教会主任担任教師，学校法人秋田キリスト教学園秋田幼稚園園長，同学校法人理事長，社会福祉法人秋田婦人ホーム理事，社団法人キリスト教教育連盟理事等を経て，現在は，日本基督教団聖学院教会主任担任教師（牧師），学校法人聖学院聖学院みどり幼稚園園長・チャプレン，学校法人聖学院評議員，学校法人キリス

ト教若葉学園理事，同学校法人評議員，社会福祉法人愛の泉評議員，一般社団法人キリスト教保育連盟監事。

小林 茂之 こばやし・しげゆき

東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士課程博士論文提出資格取得，単位取得満期退学。2003年より聖学院大学人文学部所属，2016年4月より同教授。2012～13年度ケンブリッジ大学クレアホールコレッジ客員研究員として英国ケンブリッジに滞在。2013年より同コレッジ終身メンバー。英語歴史言語学，通時統語論，比較統語論専攻。主な研究テーマは，古英語・中英語における言語変化。英訳聖書および初期英語キリスト教文献へのラテン語・ギリシア語からの影響を中心に，文献学・歴史学との学際的研究も進めている。